



学校経営管理全体計画

令和8(2026)年度
栗東市立治田東小学校

関係法令等
教育基本法 学習指導要領 県教育基本方針 市教育基本方針 学校管理運営規則
子どもの強み
○命や人の気持ちを大切にしようとする子が多い。 ○「ありがとう」が言える子が多い。 ○人の役に立ちたいと思う子が多い。
子どもの課題
○自分からあいさつができない子がいる。 ○粘り強さに欠けすぐあきらめる子がいる。 ○基本的な生活習慣が身につけていない子がいる。

学校教育目標
笑顔いっぱい 生き生き 仲間と共に乗り越える 治田東の子ども
めざす子どもの姿
かしこく なかよく がんばる子
よく聞き、よく考え、自ら学ぶ 相手の気持ちを考え、助け合う ねばり強く挑戦する
めざす学校の姿
信頼される学校
安心できる場 自分の成長を実感できる場 人との関わり方を学ぶ場 地域コミュニティの核となる場
・いじめ撲滅 ・防災、防犯 ・学校事故防止 ・危機管理意識の高揚 ・学力の向上、家庭学習の定着 ・授業改善、授業力向上 ・自尊感情の向上 ・温かい人間関係の醸成 ・地域交流、協働 ・幼保小中連携

保護者や地域の願い
○場に応じたあいさつや言葉遣いができてほしい。 ○ねばり強く取り組んでほしい。 ○確かな学力を身につけてほしい。 ○安全に気をつけ、命を大切にしてほしい。 ○友だちと仲よくしてほしい。
めざす教職員の姿
○児童・保護者・地域から信頼される。 ○強みを生かし合う。 ○子ども一人ひとりを大事にする。 ○学び続けて、進化し続ける。 ○チームで支え合う。 ○同じ目標に向かって進む。

本年度の重点目標	具体的方策
楽しい授業・わかる授業の創造	○よくわかる授業づくり ○基礎学力・学習習慣の定着 ○書く力をはじめとした表現力の育成 ○本をたくさん読む子どもの育成 ○特別支援教育の推進 ○教育DXの推進に向けたICTツールの活用 ○多層指導モデル(MIM デジタル版)による早期のつまずきの発見と支援
自分も他者も大切にできる心身の育成	○違いを認め合い、一人ひとりが活躍する場づくりのための学級活動の充実 ○生命の大切さを伝える性教育の充実 ○心に響く道徳の授業づくり ○仲間とふれ合う外遊びの奨励
規範意識の向上	○基本的な生活習慣の確立 ○学習規律の確立 ○あいさつ・そうじ・廊下歩行の定着 ○時間を守る習慣の確立
働き方改革と組織力の向上	○チーム学年制による組織対応力の強化 ○担任を支える「はるひが子ども支援システム」の確立 ○教育相談週間の体制の確立

県との連携
○「読み解く力育成研究推進事業」の活用 ○学習支援加配の活用
家庭・地域との連携
○取組や子どもに関わる情報の発信と共有 ○コミュニティ・スクール化の検討
関係機関との連携
○発達支援課・家庭児童相談室・児童生徒支援室・少年センター等との連携
幼保小中の連携
○「子育て教育 Next」推進会議の取組 ○「学びに向かう力」推進事業の活用 ○「幼保小接続による不登校・いじめ対策等に関する調査研究事業」の活用 ○話し合い活動の充実